

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
T O M A T E C株式会社	代表取締役社長	横山 輝尚	大阪府	製造業	https://www.tomatec.co.jp

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新： 2024年4月1日

（取組方針）

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組みます。

（法令遵守への配慮）

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

（契約内容の明確化・遵守）

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ①	物流の改善提案と協力	荷待ち時間や乗務員の手作業での荷卸しの削減、附帯作業の合理化について積極的に取り組みます。
2	A ③	パレット等の活用	パレット輸送について得意先に対して積極的に提案を行い、乗務員の負担軽減に取り組みます。
3	A ⑭	船舶や鉄道へのモーダルシフト	長距離輸送について、トラックからフェリー・R O R O船や鉄道の利用への転換を行ないます。この際に運送内容や費用負担についても必要な見直しを行ないます。
4	C ②	働き方改革等に取り組む物流事業者の積極的活用	働き方改革や輸送の安全性の向上等に取り組む物流事業者を積極的に活用します。
5	D ②	異常気象時等の運行の中止・中断等	台風、豪雨、豪雪等の異常気象が発生した際やその発生が見込まれる際には、無理な運送依頼を行ないません。また乗務員の安全を確保するため、運行の中止・中断等が必要と物流事業者が判断した場合は、その判断を尊重します。
6	F ①	輸送生産性の向上・物流の効率化	輸送車両スペースの効率的な活用方法や生産から納入までの間の無駄をなくし、物流の効率化に取り組みます。

PR欄	当社ではフリット・微量要素肥料・複合酸化物顔料・ゲルコート等の機能性材料を製造・販売しています。一斗缶や紙袋製品の輸配送は手積み・手降ろし業務を伴う場合もあり、今後パレット輸送化に向けて積極的に取り組んで参ります。また物流の効率化についても物流事業者と連携し積極的に取り組んで参ります。
-----	---